

青柳一丁目地区災害時要援護者支援協議会 (国立市)

地域をリードする災害時要援護者の避難支援活動

【取組概要】

- 災害時要援護者避難支援事業のモデル地区として、平成24年に発足
- 災害時要援護者及び支援者を募集・登録し、要援護者1人に支援者3人を割り当て
- 災害時には、支援者があらかじめ割り当てられた要援護者の安否確認と避難所への避難支援を行う仕組み
- 3カ月に1度程度、安否確認訓練などを実施。市総合防災訓練にも参加
- 定期的に会議を実施、支援体制づくりや訓練計画などについて話し合い



安否確認訓練（安否情報受付）



安否確認訓練（受付用紙）



安否確認訓練（会場の様子）



会議の様子